

社会資本総合整備計画
天理駅周辺地区都市再生整備計画

平成 28 年 10 月
奈良県天理市

社会資本総合整備計画

平成28年10月28日

計画の名称	天理駅周辺地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当																				
計画の期間	平成27年度～平成29年度(3年間)					交付対象	天理市																								
計画の目標	天理駅周辺の活力にぎわいの創出のため、魅力ある公共空間の整備と活用を図る。																														
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> にぎわいのある駅前空間の創出 産業振興へのつながり創出 魅力ある文化発信拠点の創出 																														
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">1. 商店街の満足度 ・当地区のにぎわい状況を商店街の満足度の状況により評価する。</th> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値 (H28末)</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.60%</td> <td>6.60%</td> <td>10.00%</td> <td></td> </tr> <tr> <th>2. 観光施設の利用者数 ・観光案内施設の整備前後利用者数を測定し、産業情報発信の状況を評価する。</th> <td>16,000人</td> <td>16,000人</td> <td>32,000人</td> <td></td> </tr> <tr> <th>3. イベント広場の利用回数 ・イベント広場の利用回数により、文化発信の状況を評価する。</th> <td>34回</td> <td>34回</td> <td>50回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												1. 商店街の満足度 ・当地区のにぎわい状況を商店街の満足度の状況により評価する。	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)	備考	6.60%	6.60%	10.00%		2. 観光施設の利用者数 ・観光案内施設の整備前後利用者数を測定し、産業情報発信の状況を評価する。	16,000人	16,000人	32,000人		3. イベント広場の利用回数 ・イベント広場の利用回数により、文化発信の状況を評価する。	34回	34回	50回	
1. 商店街の満足度 ・当地区のにぎわい状況を商店街の満足度の状況により評価する。	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)	備考																											
	6.60%	6.60%	10.00%																												
2. 観光施設の利用者数 ・観光案内施設の整備前後利用者数を測定し、産業情報発信の状況を評価する。	16,000人	16,000人	32,000人																												
3. イベント広場の利用回数 ・イベント広場の利用回数により、文化発信の状況を評価する。	34回	34回	50回																												
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,261百万円	A	1,261百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%																			
交付対象事業																															
A 基幹事業																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用対効果	個別施設計画 策定状況	備考														
1-A-1	都市再生	一般	天理市	直接	天理市	天理駅周辺地区都市再生整備計画事業	22.9ha	天理市	H27	H28	H29	H30	H31	1,261																	
													合計	1,261																	
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用対効果	個別施設計画 策定状況	備考														
													合計	0																	
C 効果促進事業																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																
													合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																			
D 社会資本整備田滑化地籍整備事業																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																
													合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																			

交付金の執行状況

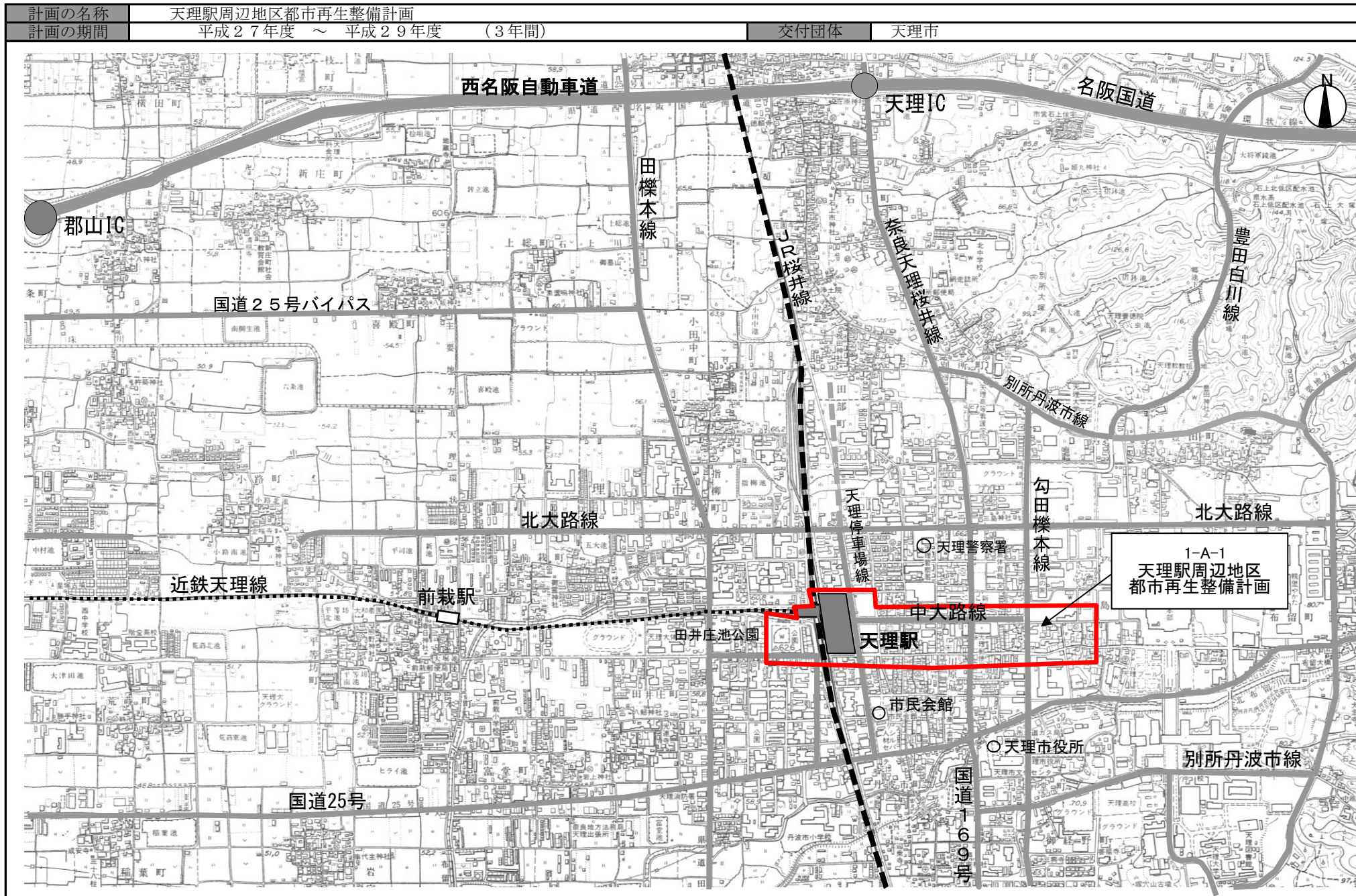
(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	195				
計画別流用 増△減額 (b)	77				
交付額 (c=a+b)	272				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	164				
翌年度繰越額 (f)	108				
うち未契約繰越額 (g)	58				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h) / (c+d))	21.5%				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	所有者との契約における協議に時間を要したため				

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(様式第8)

社会資本総合整備計画 参考図面



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称:天理駅周辺地区都市再生整備計画 事業主体名:天理市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○